

| No. | テーマ                | 発言内容   | 対応   |
|-----|--------------------|--|--|
| 1   | 全体                 | 「こども」の表記に統一が必要である  | 固有名詞を除き「子供」に統一する                             |
| 2   |                    | 文中に英語表記が多いので、配慮をしていただきたい。  | 用語解説や脚注で、説明を追加する                             |
| 3   |                    | 資料2の施策体系の図は計画に掲載すべき。   | P.29～30：追加                                   |
| 4   | 第2章2（2）<br>スポーツの現状 | 子どもの体力低下については、二極化も指摘されている。   | 事業実施にあたって参考にする                               |
| 5   |                    | 子供の体力低下の理由を明記する必要がある   | P.14：追加                                      |
| 6   | 第2章2（3）<br>課題の整理   | P.24～25の課題整理に対してどのデータが該当しているのか、ページ番号を振ると見やすくなる                                     | P.24～25：修正                                   |
| 7   |                    | P.24～25の課題整理について、現在は2（3）だが、第2章3の階層まで上げてよいのではないか                                    | 「スポーツ推進に向けた課題の整理」を第2章3に階層修正                  |
| 8   | 第3章2<br>基本目標       | 施策や事業を通じて市民がつながるイメージやつながり方の形を示すとわかりやすい   | P.27：追加                                      |
| 9   | 第4章<br>施策1－2       | スポーツ情報の収集について、身近な場所でスポーツができる情報として、ウォーキングコースや距離、スポーツ施設以外で運動ができる場所などの情報発信をすればいい      | 事業実施にあたって参考にする                               |
| 10  | 第4章<br>施策1－3       | eスポーツについては推進するかしないかを明確にするなど記載を工夫してもいい  | 具体的な取組や支援のあり方の方向性がまだ確定できていないため、検討という記載になっている |
| 11  | 第4章<br>施策2－1       | トップアスリートという言葉について、ガンバ大阪などの「プロスポーツチーム」と企業や大学に所属する「アスリート」「トップアスリート」で区別したほうがいいのではないか。 | P.38～39：修正                                   |
| 12  |                    | ガンバ大阪との交流については、交流そのものが目的ではないので、交流してどうするかという点も言及が必要ではないか                            | P.38：修正                                      |
| 13  |                    | ガンバ大阪を応援する意識を全市民にどのようにアピールできるかが課題である   | 事業実施にあたって参考にする                               |
| 14  | 第4章<br>施策3－1       | 大学生は、就職活動のためにボランティアに取り組みたいという学生も多いと思うので、その機をとらえてアピールできればいい                         | 事業実施にあたって参考にする                               |

| No. | テーマ                | 発言内容  | 対応                                 |
|-----|--------------------|---|------------------------------------|
| 15  | 2 (1)<br>スポーツ施設の概要 | 施設のスペック、設置年などがわかるデータを掲載したほうが良い  | P.5～9：追加                           |
| 16  | 2 (4)<br>スポーツ施設の評価 | 施設の評価基準、⑤については問題の有無のみで判断しており、どこが課題なのかわからない                                  | P.14：追加                            |
| 17  |                    | 隣接する施設などについては、一体として効率的に管理運営するほうが、管理費用の削減にもつながり修繕に充てるなどできるのではないか             | 事業実施にあたって参考にする                     |
| 18  | 3 課題の整理            | P.13の課題整理に対してどのデータが該当しているのか、ページ番号を振ると見やすくなる                                 | P.18：修正                            |
| 19  | 4 施設整備の方針          | スポーツ推進のためには人が集まるという視点も必要。方針1をベースにしながらも方針3は具体性を持たせた記載を検討したほうが良い。             | 方針3の具体的な特色づけについては事業実施にあたって検討する     |
| 20  |                    | インクルーシブな視点をもつ施設として、国籍のことにふれているがなじまないのではないか                                  | P.19：修正                            |
| 21  |                    | インクルーシブの視点を持つ施設を目指すのであれば、専用ではなく、共用であるという記載をしてもいい                            | P.19：修正                            |
| 22  |                    | 幅広い人に使ってもらおうという点から、既存施設の維持を優先し、長く利用できるようにしてほしい。                             | 事業実施にあたって参考にする                     |
| 23  |                    | 環境配慮型の施設整備についても必要になる。   | 事業実施にあたって参考にする                     |
| 24  |                    | ジョギング等ができる公園整備やサイクリングロードの整備など、他部署にも働きかけながらすすめるという点も記載があれば良いかと思う。            | スポーツ推進計画に記載があるとおり、他部署との連携を図りながら進める |
| 25  |                    | 障害のある方も利用しやすいことから、プールは今後も残してほしい。  | 事業実施にあたって参考にする                     |
| 26  | その他                | スポーツ施設とスポーツ以外の施設の融合でにぎわいを創出しているケースがあるので、そのようなあり方も検討してはよいのでは。                | 事業実施にあたって検討する                      |
| 27  |                    | 府のアリーナが万博記念公園駅前にできる。市の施設ではないが、アリーナを活用した取り組みもある。市の施設でなくても、市民に活用してもらうという視点が大事 | 事業実施にあたって参考にする                     |
| 28  |                    | 熱中症の危険性から夏期の体育館やグラウンドが利用しにくいので、利用しやすくなる工夫をしてほしい                             | 事業実施にあたって参考にする                     |